※令和４年度以降入学生用

学校番号	414

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　数学Ａ　（数研出版）						
副教材等	クリアー数学Ⅰ・A（数研出版）、チャート式　解法と演習数学Ⅰ＋A（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業中に取り組む課題に関して、まずは自分自身でよく考えることが基本です。
・周囲の人と協働で考えることも行いわからない問題を解決することや、問題解決の他の手段を学ぶ姿勢も大切にしてください。
・ノートは、授業用ノート・問題集用ノート・参考書用ノートの３冊用意してください。
ノートは答えだけを書くのではなく、途中式や考え方を必ず書くようにしてください。解いた後は答え合わせをし、自分がつまずいたところの確認を行うようにしましょう。
・課題は考査ごとに提出してもらいますが、わからない問題があればそのつど解決するよう心がけてください。

２　学習の到達目標

以下の３観点を数学Ａの到達目標とします。
（１）図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念を理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化、数学的に解釈、表現・処理する技能を身につける。
（２）図形の性質を見いだし、論理的に考察する力、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、事象を数理的に考察する力を養う。
（３）数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	C：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	場合の数と確率、整数の性質、図形の性質において、基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、**事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身につけている。**	**事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的･発展的に考えたりすることなどを通して**、場合の数と確率、整数の性質､図形の性質における**数学的な見方や考え方を身につけている。**	場合の数と確率、整数の性質、図形の性質の考え方に**関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察**に活用しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	場合の数と確率	1. 集合の要素の個数 2. 場合の数 3. 順列 4. 円順列・重複順列 5. 組合せ 6. 事象と確率 7. 確率の基本性質 8. 独立な試行の確率 9. 反復試行の確率 10. 条件つき確率	a: 単純事象においての順列や組み合わせの計算ができ、確立を求めることができる。 b:特殊な条件下にある順列や確率について考察し、表現できる。 c:場合の数や確率の考え方を事象の考察に活用しようとしている	小テスト 提出課題（ノート、プリント） 定期考査	提出課題（ノート、プリント） 定期考査	提出課題（ノート、プリント） 授業態度
2学期	図形の性質	1. 三角形の辺の比 2. 三角形の外心・内心・重心 3. チェバの定理 4. メネラウスの定理 5. 円に内接する四角形 6. 円と直線・方べきの定理 7. 2つの円の位置関係 8. 作図 9. 直線と平面・多面体	a:公式をつかい図形を処理する技能を身につけている。 b:図形の性質について考察することができる。 c: 図形の性質に関心を持ち、それらを図形の考察に活用しようとしている。	小テスト 提出課題（ノート、プリント） 定期考査	提出課題（ノート、プリント） 定期考査	提出課題（ノート、プリント） 授業態度
	整数の性質	1. 約数と倍数 2. 最大公約数と最小公倍数 3. 整数の割り算と商および余り	a: 約数や倍数の求め方に関して式を用いて事象を適切に表現し、処理することができる。 b:整数の性質について考察することができる。 c: 整数の性質の考え方を事象の考察に活用しようとしている。	小テスト 提出課題（ノート、プリント） 定期考査	提出課題（ノート、プリント） 定期考査	提出課題（ノート、プリント） 授業態度
3学期	整数の性質	4. ユークリッドの互助法 5. 1次不定方程式 6. 分数と小数 7. n進法	a:複雑な事象に関してユークリッドの互助法や２元１次方程式の活用を理解し、式を用いて事象を適切に表現し、処理することができる。 b:整数の性質について考察することができる。 c: 整数の性質の考え方を事象の考察に活用しようとしている。	小テスト 提出課題（ノート、プリント） 定期考査	提出課題（ノート、プリント） 定期考査	提出課題（ノート、プリント） 授業態度

※　表中の観点について

a: 知識・技能　　b:思考・判断・表現　　c: 主体的に学習に取り組む態度